

学校図書館支援センター通信 143号

令和2年度 市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）

生きる力・夢や希望を育む学校図書館

市川市のめざす学校図書館像は、「生きる力・夢や希望を育む学校図書館」です。この学校図書館像の実現に向けて、市川市では「学習を支える図書館」「読書生活を支える図書館」「研究を支える図書館」の3つの機能を併せ持った図書館づくりを推進してきました。臨時休校が続く中、学校図書館がどのような役割を果たすことができるのか考えながら、できることを少しずつ取り組んでいけるように、司書教諭及び学校司書、授業に携わる先生方の支援を行っていきたいと思っています。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

令和元年度学校図書館実態調査結果

昨年度末にご協力いただいた学校図書館実態調査の集計結果をお知らせいたします。また、昨年度の物流ネットワークの利用により貸借された図書数につきましてもご報告いたします。

学校図書館活用時間数	40,702時間
学校図書館活用単元数	6,252単元
ネットワーク便貸借数(70回)	54,648冊

(小・中・義・特別支援学校合計)

週に2回(水・金)に、各学校を回るネットワーク便を利用した図書の貸借数は、前年度に比べて1,170冊増加しました。また、学校図書館活用時間数や学校図書館活用単元数も増加傾向にあります。司書教諭及び学校司書が中心となり、計画的かつ継続的に学校図書館を活用している成果が数値としても表れています。また、今年度より、小学校では新学習指導要領が実施されます。新学習指導要領の総則第3(7)には、「学校図書館を計画的に利用し、その機能の活用を図り、児童の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に生かすとともに、児童の自主的、自発的な学習活動や読書活動を充実すること」と明記されています。国語科の目標(3)には、「読書に親しむ態度の育成や読書習慣の形成」に関わる内容が加わりました。このねらいの実現のために、留意点において「児童の発達段階に即して適切な話題や題材を精選して調和的に取り上げること」と書かれています。学校図書館では、日本十進分類法(※)に沿って、図書資料が分けられ、配架されています。図書の分類を意識することで、幅広い分野の読書活動を計画的に取り入れたり、児童自身で必要な図書を選択できるようになったりするのではないのでしょうか。

※日本十進分類法

- 0類…総記
- 1類…哲学
- 2類…歴史、世界史、文化史
- 3類…社会科学
- 4類…自然科学
- 5類…技術、工業
- 6類…産業
- 7類…芸術、美術
- 8類…言語
- 9類…文学

教科等	活用時間数
国語	24,644
社会	3,066
算数・数学	32
理科・生活	2,241
音楽	53
図工・美術	1,876
保健体育	97
技術家庭	599
外国語	401
総合	7,042
道徳	139
特別活動	297
その他	215
合計	40,702

学校図書館活用が多かった教科

【小学校】

- 1 国語科
- 2 総合的な学習の時間
- 3 社会科
- 4 理科

【中学校】

- 1 総合的な学習の時間
- 2 国語科
- 3 美術科
- 4 家庭科・技術科 理科



第62回「こどもの読書週間」



～ 出会えたね。とびっきりの1冊に。～



公益社団法人 読書推進運動協議会主催「こどもの読書週間」の今年の標語は、「出会えたね。とびっきりの1冊に。」です。読書推進運動協議会のホームページには、幼少期から書物に親しむことの大切さについて記載されています。新型コロナウイルス感染拡大防止のために、家庭で過ごす時間が増えている中、親子で読書を楽しむ時間ができれば素敵だなと思います。

また、先生方もこの機会に読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。そして、学校が再開された際、ぜひ先生方のお気に入りの本を児童生徒に紹介してほしいと思います。先生からの紹介は、読書に親しむきっかけになります。多くの子供たち、先生方が「とびっきりの1冊」に出会い、わくわくしたり、思わず涙が出たりなど、本から多くの感動が生まれ、読書の楽しさを感じることができればと思います。



お知らせ

新規学校司書紹介

今年度、新たに真間小学校、信篤小学校、鶴指小学校、大洲中学校、須和田の丘支援学校に新規学校司書をお迎えしました。今年度の新任学校司書は、5名になります。よろしくお願いいたします。

学校図書館資料の紹介

「市内共有フォルダ」に学校図書館で活用できる資料を保存しています。ぜひご活用ください。

【保存先：市内共有＞99教育委員会＞常用＞【教育センター】学校図書館】

昨年度の常勤学校司書連絡会にて、小学3年生の社会科で活用できる「梨農家の資料」と学校司書の仕事が見える「学校司書の1年 書き込み用紙」の作成を行いました。「学校司書の1年」は、学校司書の1年間の仕事内容を確認することができ、各学校の実態に合わせて書き込みができるようになっています。

＜資料紹介＞

- 学校図書館スライド…オリエンテーション・国語科3、4年生「図書館へ行こう」
- 学校司書連絡会資料…塩づくりの資料、梨農家の資料、アニメーションの資料、読書のきろく用紙
- 市川市の民話 ○博物館資料 ○学校司書の1年 書き込み用紙 ○学校図書館整備規定
- TOPNET マニュアル ※TOPNETは図書管理用システムのことです。
- 学校図書館センター通信

など

☆ お願い ☆

『令和2年度 学校図書館年間利用計画』入力について

今年度も「学校図書館年間利用計画」の作成をお願いします。年間利用計画を作成することで、読書活動や学校図書館利用を計画的に進めることができます。教育センターでは、各学校の年間利用計画を集計し、教育センターホームページに掲載しています。

入力期限は、5月29日(金)です。市内共有フォルダ内に、昨年度の内容を入力した「学校図書館年間利用計画」が保存してありますので、参考にいただき、計画を立ててください。

なお、小学校は、新しい教科書に合わせた単元名になっています。

『学校図書館支援センター通信』は、市川市教育センターホームページでもご覧いただけます。
市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）
〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4
TEL 047-320-3335 FAX 047-320-3352
<http://www.ichikawa-school.ed.jp/index.html>

